

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK20)

(函館水試担当地区)

2015年6月30日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 8.0	6/25	0	15.6	31.80	10	0	10	180	10	Dru10
		10	12.4	32.01	10	0	0	90	10	Dn10
		20	8.8	31.88	10	0	0	150	20	Dn20
		30	4.5	32.48	10	0	0	20	0	
鹿部 噴火湾湾口部 10.0	6/24	0	16.3	31.83	0	0	0	130	0	
		5	15.8	31.85	0	0	0	90	0	
		10	14.3	31.94	0	0	0	130	20	Dn10, Di10
		15	11.8	32.14	10	0	0	70	20	Dn20
		20	10.7	32.38	0	0	0	50	10	Dru10
		25	9.6	32.43	0	0	0	30	20	Dn10, Dru10
		30	7.6	32.38	0	0	0	0	10	Dn10
40	5.7	32.60	0	0	0	0	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

6月下旬の水温は、噴火湾西部では4.5～15.6°C、噴火湾湾口部では5.7～16.3°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK19)

(函館水試担当地区)

2015年6月24日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	6/22	0	12.5	32.08	0	0	0	180	70	Dn70
太平洋中部		10	8.2	32.31	0	0	0	20	70	Dn70
8.0		20	6.9	32.38	0	0	0	0	20	Dn20
		30	6.1	32.46	0	0	0	0	10	Dn10
知内	6/23	0	17.3	33.80	0	0	0	0	0	
津軽海峡		10	13.4	33.89	0	0	0	0	0	
9.0		20	13.1	33.98	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサン德里ウム =旧名 フロトゴニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

6月下旬の水温は、太平洋中部では6.1~12.5°C、津軽海峡では13.1~17.3°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK18)

(函館水試担当地区)

2015年6月18日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 13.5	6/16	0	14.7	31.39	0	0	0	0	0	
		5	13.0	31.76	0	0	0	0	0	
		10	11.5	31.83	50	0	0	80	0	
		15	10.3	31.93	80	0	0	30	0	
		20	7.4	32.03	70	0	0	140	0	
		25	6.0	32.40	170	0	0	190	20	Dn20
八雲 噴火湾西部 6.0	6/15	0	14.9	31.31	10	0	0	40	0	
		5	12.5	31.58	40	0	0	170	0	
		10	11.9	31.65	640	10	0	130	10	Dn10
		15	10.6	31.85	80	0	0	120	0	
		20	8.0	32.01	0	0	0	0	0	
		25	5.6	32.33	10	0	0	0	0	
		30	4.9	32.44	0	0	0	0	0	

*D.fortii=Dinophysis fortii ティノフィシス フォルティ; D.acum.=Dinophysis acuminata ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=Dinophysis norvegica ティノフィシス ノルウェーカ, Dt= Dinophysis tripos ティノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ティノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ティノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ティノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ティノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。両海域とも出現数が100細胞/Lを超えています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています

6月中旬の水温は、噴火湾東部では6.0~14.7°C、噴火湾西部では4.8~13.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK17)

(函館水試担当地区)

2015年6月10日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
静内	6/8	0	7.5	32.46	0	0	0	0	10	Dn10
太平洋中部		10	4.5	32.51	0	0	0	0	10	Dru10
10.0		20	4.0	32.61	0	0	0	0	0	
		30	3.9	32.60	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェンガ, *Dt*= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現しています。

6月上旬の水温は、太平洋中部では3.9~7.5°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK16)

(函館水試担当地区)

2015年6月9日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D属の他種</i> 細胞/L	
森	6/3	0	12.9	31.56	60	0	0	110	0	
噴火湾西部		10	9.8	31.80	160	0	0	90	10	Dn10
6.0		20	5.0	32.21	10	10	0	20	10	Dn10
		30	3.5	32.64	20	0	0	30	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィス ノルウェンカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* ティノフィス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。出現数が100細胞/Lを超えています。注意して下さい。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

6月上旬の水温は、噴火湾西部では3.5~12.9°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK15)

(函館水試担当地区)

2015年6月4日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	6/2	0	13.9	30.10	180	0	0	120	0	
噴火湾東部		5	10.9	31.84	20	0	0	110	10	Dn10
10.5		10	9.7	31.84	130	0	0	60	10	Dn10
		15	7.9	31.96	110	0	0	200	20	Dn20
		20	5.2	32.25	150	0	0	80	0	
		25	3.9	32.57	20	0	0	30	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサン德里ウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。出現数が100細胞/Lを超えています。注意して下さい。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

6月上旬の水温は、噴火湾東部では3.9~13.9°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)